

Voilà l'album ! フランス絵本の世界ようこそ!

お話絵本からアート絵本まで
絵本にけるフランスの情熱 監修：パスカル・アンペール

[会期] 2018年6月23日(土)から7月8日(日)まで
[会場] 都立中央図書館企画展示室(4階)
港区南麻布5-7-13

入場
無料

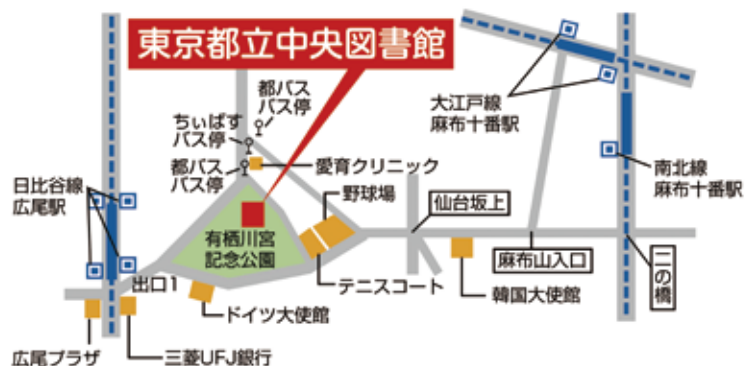
[開館時間] 月～金：10:00-20:00 土日祝休日：10:00-17:30
[ご連絡先] Tel. 03-3442-8451 (東京都立中央図書館)

Voilà l'album !

du livre illustré à l'album contemporain pour la jeunesse,
une passion française

Commissaire d'exposition : Pascal Humbert
Exposition du samedi 23 juin au dimanche 8 juillet
Lieu : Tokyo Metropolitan Central Library, 4F (Minato-ku, Minamiazabu, 5-7-13)
Horaires d'ouverture : 10h-20h du lundi au vendredi,
10h-17h30 du samedi au dimanche
Contact : 03-3442-8451 (en japonais)

Entrée
libre



「フランス絵本の世界へようこそ!」は、京都でも7月14日(土)～28日(日)まで、
アンスティチュ・フランセ関西で巡回開催されます。
京都での展覧会にも多くの皆様のご来場をお待ちしております! [ご連絡先] Tel. 075-761-2105

この展示会にご協力を賜りました日本とフランスの出版社の皆様にご心より感謝申し上げます。

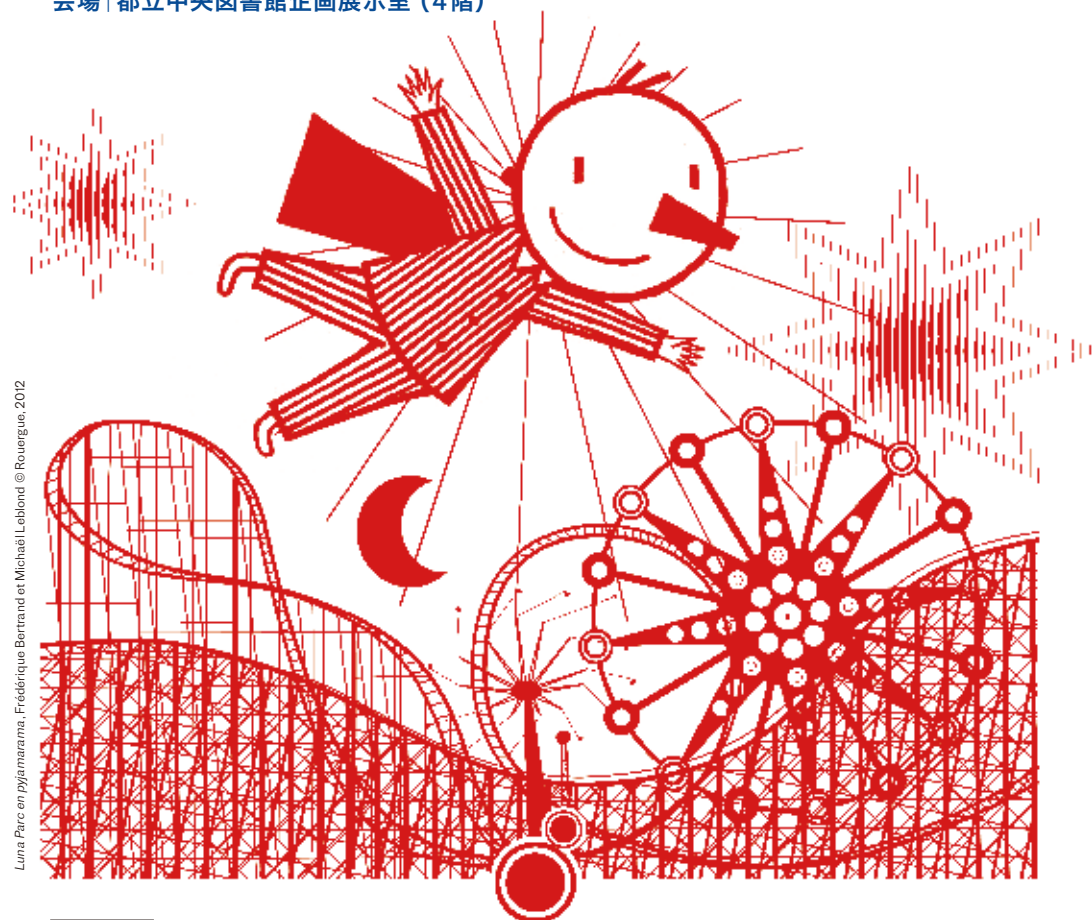


フランス絵本の 世界ようこそ!

Voilà l'album !

お話絵本からアート絵本まで
絵本にけるフランスの情熱

展覧会 | 2018年6月23日→7月8日まで
会場 | 都立中央図書館企画展示室(4階)



Luna Parc en pyjamasama, Frédérique Bertrand et Michaël Leblond © Rouergue, 2012



vivre
les
cultures

Voilà l'album !

フランス絵本の世界によろこそ!

お話絵本からアート絵本まで
絵本にけるフランスの情熱

『ぞうのババール』の冒険談や、『すてきな三にんぐみ』の心温まる物語、もしくは小さな人気者『リサとガスパール』・・・きっとあなたも、これらの物語を一度は子供たちに読みかかせたことがあるのではないのでしょうか。

しかし、これらの絵本がフランスで生まれたことはご存知でしたか。そしてその物語は、ジャン・ド・ブリュノフやクロード・ボンティ、ナタリー・バランやトミー・ウンゲラーといった、世界中の子供の想像世界を描いた著名な作家の筆から誕生したことは知っていますか？

展示会「フランス絵本の世界によろこそ!」は、こうした著名作家に続き、今日フランス語圏で活躍する作家たちをご紹介します。フレデリック・パートランド、アドリアン・パルランジュ、エマニュエル・ウダールなどの作家は、驚きに満ちた作品を発表し、現代のフランス絵本に多様性と豊かさを与えました。

本展示会は、14章のテーマを辿りながら、今日のフランスで最も多く出版されている作品の全貌をご覧いただけます。また、200冊以上の絵本を、フランス語原作と日本語翻訳で、実際手にとって心ゆくまでお楽しみください。

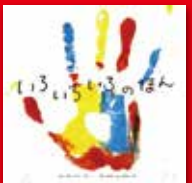
本展示会の監修を担当したパスカル・アンペールは、絵本や子供向けアートブックの専門家で、トゥールーズのグラフィックデザイナー養成団体「l'Atelier des arpètes」の共同設立者でもあり、また、絵本や挿絵付き本の俯瞰的雑誌であるHors cadre[s]の制作にも携わっています。国際的に活躍するアンペールは、これまでにボゴタ、バルセロナ、ソウルなど、世界各国で子供向けのワークショップや大人向けのセミナーを開催しています。



「ルナパークのバジャママン」、
ミカエル・レブロン、フレデリック・ベルトラム
©大日本絵画



「リサとガスパールにほんへいく」、
ジャン・リュック・ブオマル、ジャエル・ジョリエ
©フロンス新社



「いろいろなほん」、エルヴェ・チュレ ©ポプラ社



「すてきな三にんぐみ」、トミー・ウンゲラー ©偕成社



「365まいにちペンギン」、
ジャン・リュック・ブオマル、フロマンタル、ジョエル・ジョリエ
©フロンス新社



Les robots n'aiment pas l'eau, Philippe UG
© Editions des Grandes Personnes

展示会「フランス絵本の世界によろこそ!」

会期 | 2018年6月23日から7月8日まで

会場 | 都立中央図書館企画展示室 (4階)

会期中、東京都立中央図書館所蔵のフランス関連の蔵書も同時に展示されます。

沢山の皆様のご来場をお待ちしております!

会期中のイベント

1 開会式と展示会のガイドツアー

【日時】 6月23日(土) 11:00-12:30

【会場】 都立中央図書館企画展示室 (4階)

入場無料 | フランス語、日本語 (逐次通訳)

「フランス絵本の世界へよろこそ!」の開会式では、ロラン・ピック駐日フランス大使と、堤雅史都立中央図書館長による開会の挨拶に続いて、展示会の監修パスカル・アンペールによるガイド・ツアーが行われます。

2 パスカル・アンペールによるワークショップ「文字で遊ぼう」

【日時】 6月24日(日) 15:00-16:30

【会場】 アンスティチュ・フランセ東京 メディアテーク (東京都新宿区市谷船原町15)

入場無料・要予約 (03-5206-2560) | 定員15名 | フランス語、日本語 (逐次通訳) | 対象7歳~12歳

このワークショップでは、遊びながらラテン語のアルファベットの世界を楽しむことができます。参加するお子様には、アルファベットの文字のデザインに親しんで頂けることでしょう。通訳がつくので、語学力は不要です。

3 絵本作家ジュリアン・マグナニを迎えて 「フランスの絵本におけるデザインとは?」

【日時】 6月26日(火) 19:00-20:30

【会場】 アンスティチュ・フランセ東京 メディアテーク (東京都新宿区市谷船原町15)

入場無料・要予約 (03-5206-2560) | 定員30名 | フランス語、日本語 (逐次通訳)

ジュリアン・マグナニは、絵本作家であり、編集者でもあります。「オブジェとしての本」(単なる本を超えたアート作品としての本や、分類不可能な驚きに満ちた本)の強力な擁護者でもあるマグナニが、フランス絵本の世界におけるモダニズムとデザインをテーマに語ります。講演後には、サイン会が行われます。



La femme chat,
Julien Magnani
© Éditions Magnani